

卒業演習(日本史8)－II

科目ナンバリング SEM-416
選択必修 2単位

高杉 洋平

1. 授業の概要(ねらい)

受講者は各人の関心に沿って日本近現代史に関するテーマを選定し、先行研究・史料等を調査して報告する。単なる先行研究の紹介に終わるのではなく、卒業論文を意識して+α やクエスチョンを設定することを期待する。

2. 授業の到達目標

日本近現代史の諸問題を検討し、研究力を涵養する。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加態度100%

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

先行研究・資料等を調査して、レジユメを作成する。

6. その他履修上の注意事項

テーマ選定は自由だが、卒業論文に繋がる報告となることが望ましい。報告に苦手意識がある人もいるだろうが、表面的な報告の上手い下手はそれほど重要ではないのであまり気にしなくても大丈夫。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 報告・ディスカッション
- 【第3回】 報告・ディスカッション
- 【第4回】 報告・ディスカッション
- 【第5回】 報告・ディスカッション
- 【第6回】 報告・ディスカッション
- 【第7回】 報告・ディスカッション
- 【第8回】 報告・ディスカッション
- 【第9回】 報告・ディスカッション
- 【第10回】 報告・ディスカッション
- 【第11回】 報告・ディスカッション
- 【第12回】 報告・ディスカッション
- 【第13回】 報告・ディスカッション
- 【第14回】 報告・ディスカッション
- 【第15回】 報告・ディスカッション